

報告事項

1. 令和7年度事業報告の件

(1) 事業内容

ア 機関誌出版事業

月刊「畑地農業」NO. 797号（4月）～808号（3月）を発行した。

発行部数：450部 送付件数：266件

なお、機関誌「畑地農業」のPDFでの配信を開始した。

イ 畑地かんがい技士等講習会の開催

(ア) 畑地かんがい技士養成講習会¹：令和7年9月25日～10月23日の間、オンデマンド開催し、11月7日、東京会場²で技士登録資格認定試験を実施。

有資格者として37名を認定した（認定試験受験者数63名）。

(イ)「令和7年度畑地化推進に関する調査検討業務」を農林水産省から請負、上記養成講習会にあわせて実施した。

ウ 畑地かんがい技士、技士補の登録業務

(ア) 本年度の畑地かんがい技士及び畑地かんがい技士補の新規及び更新登録を実施した。

なお畑地かんがいに関する技術革新や国の政策動向を踏まえ畑地かんがい技士の技術力の向上を図り、その最新の技術レベルに対応できるものとするため、WEBによる更新時研修（動画視聴）を開始した。

		令和7年10月1日 登録（人）	令和8年3月1日 登録（人）	合計（人）
新規登録	技 士	4	37	41
	技士補	—	—	—
更新登録	技 士	45	179	224
	技士補	26	6	32
合 計		75	222	297

¹ 畑地かんがい技士補養成講習会は、平成22年度より募集を取り止めた。ただし、既に取得済みの本資格は存続する。

² ビジョンセンターグランド東京浜松町（港区芝大門1-13-9 UD 芝大門ビル）

令和 8 年 3 月 1 日現在の全体登録者総数（ ）は前年度

技 士：1, 4 2 6 名（1, 4 4 2）

技士補： 2 0 3 名（ 2 3 1）

計 1, 6 2 9 名（1, 6 7 3）

（イ）畑地かんがい技士、技士補登録者名簿（令和 7 年度版）を作成した。

エ 調査研究受託事業

令和 7 年度に国等からの請負により実施した調査検討業務・事業は 10 件であり、内容に応じて現地調査等を実施し、成果を取りまとめて報告書をそれぞれに提出した。

オ 受託機器性能検討事業

なし

カ 畑地かんがい研究集会

令和 7 年 10 月 16 日～17 日に京都府下（京都大学 百周年時計台記念館 国際交流ホールⅢ）にて研究集会及び現地研修会を実施した。

キ 海外学術調査交流事業

（ア）日本 I C I D 協会に協力し会費を支出した。

（イ）畑地かんがい研究集会の開催に合わせて台湾農田水利会職員および通訳（1 3 名）が訪日した。

ク ホームページ提供事業

畑地農業振興会ホームページを逐次更新し、当会の業務内容の発信に努めた。

ケ 自主研究事業

次の課題の実施に対して研究資金を助成した。

課題：「高収益作物の灌漑方法に関する研究」

研究担当者および研究代表者：岩田 幸良 教授（九州大学農学研究院）

コ 図書出版事業

在庫既出版物、HATASIN on demand BOOKs の販売を行った。

(2) 各種委員会の開催状況

ア 畑地かんがい技士登録資格認定委員会

令和7年12月9日に開催した。

(3) 会員の状況

	令和6年 4月1日現在	令和7年 4月1日現在	令和8年 4月1日見込み
会社会員	12	11	10
団体会員（A）	3	3	3
団体会員（B）	0	0	0
個人会員	40	39	34
計	55	53	47

令和7年度

☐ 入会

なし

☐ 退会

会社会員 1社

個人会員 5名